

手稲区



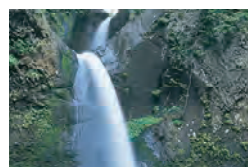
①乙女の滝
幅7mほどの滑らかな急傾斜の岩盤を扇模様を描くように紺碧の滝壺に流れるのが印象的です。



②前田森林公園
細長い人工池を中心に、春の桜から秋の紅葉まで一年を通して樹木を楽しむことができます。



③手稲稲積公園
テニスコートや広場がいくつかあるほか、スキー山広場では冬になるとスキーやソリの遊び場になります。



④星置の滝
はるか上段から落ち水が流れ落ち、2段目から一気に下まで流れてくる美しい姿をみることができます。

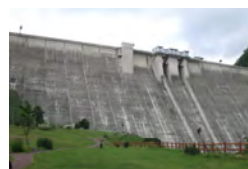


⑤軽川
下流部両岸には、桜の木が植えられており、春には美しい桜を見る事ができます。

南区



①石山緑地公園
石切場であった場所を、アーティストが設計段階から関わり彫刻と自然を融合させた公園です。



②定山溪ダム(さっぽろ湖)
札幌市の水がめとして札幌市民の生活を支えている。支笏洞爺国立公園にも指定されています。



③果樹園
札幌中心部から数十分でいくことができ、市場に流通していない旬のくだものを楽しめます。



④芸術の森
豊かな自然環境のなかにあり、鑑賞、発表、制作などの機能を備えた各種芸術施設が点在しています。



⑤藻岩山
もいわ山原始林は北海道で第1号の天然記念物として指定を受け、市民や観光客の憩いと学びの場となっています。



location + Sapporo
魅力探訪



<製作>2009年度社団法人 札幌青年会議所
札幌の魅力探訪委員会
<デザイン協力>札幌市立大学 景観研究会



さっぽろケーションマップ

わたしたちのまち札幌は全国で最も「魅力的なまち」と称されています。その理由のひとつに、都市と自然の共生があげられます。

緑ゆたかな自然が身近にある環境は、札幌の都市個性であり、我々の貴重な財産といえるでしょう。

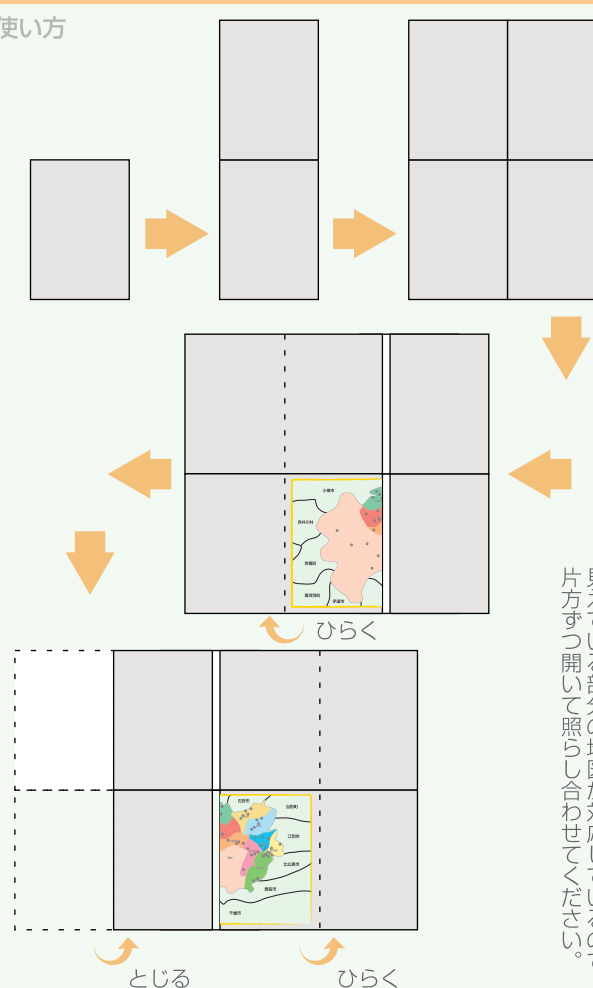
しかしながら、そこに住むわたしたち市民は意外とそんな魅力ある場所を知らなかったりしているのではないのでしょうか。

わたしたちは「自然」「景観」といったロケーションをテーマとした、まだ多くは知られていない市内各区にある魅力的な場所をこの一枚のマップにしてみました。

皆さんはこのうちのいくつをご存知でしょうか。また、いくつの場所を訪れたことがあるでしょうか。

それぞれのスポットには特有の魅力があります。是非、これを機会に足を運んでいただき、札幌の魅力を再発見してみてください。

使い方



東区



①パープルロード
伏古拓北通りの中央分離帯に400本を越えるフジの木でスッポリ囲った散歩道です。



②伏古公園
噴水広場を中心に芝生広場や遊戯広場などの施設が広がる東区を代表する公園のひとつです。



③丘珠公園
小さな子供が水遊びを楽しめる徒歩池をはじめ、多目的広場や木製遊具などがあります。



④モエレ沼公園
世界的な彫刻家として名高い故イサム・ノグチ氏が公園全体を一つの彫刻とみなして設計しました。



⑤大友公園
「大友掘」で有名な大友亀太郎のゆかりの地であったことから「大友公園」と名付けられました。

豊平区



①西岡公園
水源池が公園の中心にあり、野鳥やホテルなどの動植物が散策にくる人の目を楽しませてくれます。



②月寒公園
豊かな自然に囲まれた園内には、野球場、ボート池などがあり、季節を通じて様々な利用ができます。



③精進河畔公園
公園には小川のせせらぎが心地よい散歩道があります。南北に細長く南の端には小さな滝があります。



④八紘学園
毎年7月に夏の訪れを告げるハナショウブの花が咲きそろう美しい景色を楽しむことができます。



⑤吉田川公園
河岸段丘の自然のコナラ林をそのまま利用し、巨木が豊かな緑を提供しています。

西区



①平和の滝

琴似発寒川の上流に位置し、滝の落差は約10メートル程。夏場も涼しく、多くの市民が訪れます。



②発寒川公園

新緑のころには、大きな柳並木のボリューム感たっぷりの緑が目飛び込んできます。



③発寒湖畔公園

梅や桜の観賞ができる河川敷にある公園です。水辺では水鳥が羽根を休め、散歩を楽しむことができます。



④五天山公園

東京ドームの5倍の広さを持ち、ホテルの小川やパークゴルフ場、子どもの遊び場などがあります。



⑤宮丘公園

約33haの広大な園内には遊歩道が作られ、木々の説明板も随所に設置されています。

中央区



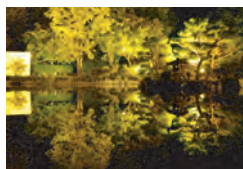
①鴨々川緑地

豊平川から創成川をつなぐ川で、市民や子供達が安全に遊ぶことができるよう、川の底を浅くして水遊びができるようにしてあります。



②宮の森緑地

閑静な住宅街にひっそりとたたずむ緑地。階段を登ると木々に囲まれた道を散策することができます。



③中島公園

公園の真ん中には池があり、秋には紅葉も楽しめる都市型公園。国の重要文化財である豊平館や八咫庵などの施設があります。



④旭山記念公園

札幌市創建百周年を記念し、1970年(昭和45年)に開園した。丘陵地にある同園から市街地を一望することができます。



⑤豊平川緑地

河川敷には水遊び場や各種運動場が随所に整備されており、また、夏には花火大会の会場になります。

北区



①屯田防風林

強風から農作物を守ろうと、屯田兵がコの字型に自然林を残して作った防風林の一部といわれています。



②トンネウス沼

もとは河道だったが、河川改修で取り残されて沼になった。沼にはアジアイトトンボなどの珍しいトンボが生息しています。



③創成川通りのポプラ並木

川の西岸は緑地で整備された遊歩道があり、随所にベンチなどもおかれ花壇なども設置されています。



④せせらぎ緑道

もとは農業用水路であり、その姿を残すために緑道としました。美しい木々は、地域の憩いの場となっています。



⑤百合が原公園

花の公園として親しまれ、5月中旬にはムスカリの道が見ごろとなります。

白石区



①川下公園

世界のライラック1700本を植えたライラック園や水遊びのできる水路があるほか、屋内施設など全天候型施設となっています。



②白石公園

市内では珍しいシダレザクラがあり、隠れたサクラの名所となっています。



③北郷緑道

幅10mほどの緑道があり、カラマツやトドマツ、シラカバなどの巨木が緑のトンネルを作っています。



④厚別川緑地

河川敷地には花壇やベンチなどがあり、川には魚道が設けられ、水辺でも緑地でも楽しむことができます。



⑤白石サイクリングロード

サイクリングロードの沿道には緑豊かな多くの公園があり、季節の移ろいを身近に感じることができます。

厚別区



①野幌森林公園

2,051ヘクタールという広大な面積に、天然林を中心とした自然と歴史に接するための施設があります。



②東部緑地

広大な自然林の中には大曲川が流れ、散歩路を歩いていくと、野鳥やさまざまな動植物に出会うことができます。



③厚別南緑地

白石サイクリングロードを走ると緑のトンネルが出迎えてくれます。ミヤマクワガタなどの昆虫がおり、子供たちに人気があります。



④大谷地の森公園

この公園の約半分を占めるコナラの林は、北限の群落として北海道の学術自然保護地区に指定されています。



⑤青葉中央公園

自然の地形をそのまま生かして造られた公園で、春にはカッコウなどの野鳥を見ることができ、ミズバショウの群落も見ることができます。

清田区



①平岡公園

自然の地形をそっくり生かした野趣あふれる公園。5月には満開の梅の花を楽しむことができます。



②北野たかくら緑地

約3.8ヘクタールの緑地で、コナラの森が野鳥や虫を育み、絶好の自然観察をすることができます。



③厚別川上流

豊富な樹木と草花を育み、ヤマバやカワセミなどのいる生息地をかたちづいています。



④札幌ふれあいの森

全長約5kmの遊歩道を有し、自然がつくる木陰の中を、四季の草花を楽しみながら散歩することができます。



⑤平岡樹芸センター

オンコやもみじなどが多く植栽され、美しく清らかな池や日本情緒豊かな日本庭園が訪れる人たちの目を楽しませています。

